

2021年度



# さくらんぼ園だより

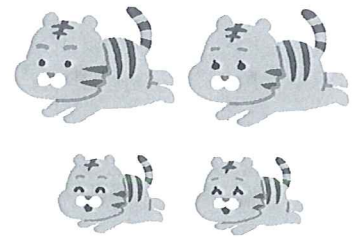
2月号

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴子ども発達支援施設「さくらんぼ園」(Tel.64-5798・FAX62-9171)

## 本年もよろしく願い申し上げます。

まだ消え残る雪がみられるこの時期、皆様にはお健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。日ごろはご支援ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。今年の冬は、寒波の影響で記録的な積雪となりましたが、2月も平年に比べ曇りや雪または雨の日が多くなりそうです。体調を崩しやすいこの時期、体調管理には十分に気を付けていただきますようお願いいたします。



新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」が、第6波として日本でも猛威を振るっています。2月20日まで緊急事態宣言に準じた措置が可能となる「まん延防止等重点措置」を京都府にも出されました。熱がなくても、せきやのどの痛みなどの症状があれば、できるだけ外出は控えてください。また、発熱症状などがある場合には、まずはかかりつけ医等の身近な医療機関に電話でご相談ください。症状が出たときに早めに受診し検査することが大切です。オミクロンはデルタと比較すると重症化しにくい可能性があります。しかし、感染者数が増加すれば、それに比例して入院を要する人、重症になる人は増えてしまいます。引き続き一人一人がマスク・手洗い・人混みをなるべく避けるなどの感染対策をしていくことが自分や周囲の人を守り、感染拡大防止につながると思います。

さて、年長の子どもたちは、さくらんぼ園に通うのが、あと2ヶ月となりました。卒園する子どもたちが就学先の学校で必要な支援（子どもの理解に基づいたかかわり方、教育内容、学習環境、担任以外の先生の理解、支援の先生の配置等）をしてもらいながら、有意義な学校生活を送れるように移行支援をしています。急遽新型コロナウイルスの影響でやむなく延期しましたが、再度調整し実施したいと考えています。4月には、桜の花に迎えられ、元気に入學し、楽しい学校生活をスタートさせてほしいと思っています。

10月に保護者アンケートをお世話になりました。子どもたちや保護者の皆様の期待に応えられるよう、楽しさの味を療育をこれからもめざしていきたいと、アンケートを通じ改めて思いました。結果につきましては、2月の下旬にはホームページで公表させていただきます。

私たち職員一同、子どもたちがいきいきと活動し、生きていく力を身につけることができるよう、力を合わせて療育に取り組んでいきたいと決意を新たにしています。本年も、保護者の皆様をはじめ関係機関の皆様方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

園長 櫻井 秀之